ＥＳＧ取組方針

制定日：2019年4月1日
改訂日：2022年９月15日

熊谷組（以下、当社）は熊谷組グループビジョン（当社グループが目指す企業像）のもと、事業活動を通じて社会課題解決に貢献し、持続的成長による企業価値向上を目指していくため「ＥＳＧ取組方針」を策定する。

- 当社は、環境（Environment）・社会（Social）・企業統治（Governance）の視点から解決すべき重要課題（マテリアリティ）を特定し、持続可能な事業活動を追求していく。
- 当社は、グループが保有する技術・経験・ノウハウを活用して新たな価値を創造し、SDGsに代表される社会課題の解決に貢献する事業活動を展開していく。
- 当社は、事業活動を通じてステークホルダーとのコミュニケーションによる信頼関係の構築に努め、企業価値の向上を目指していく。

視点	重要課題（マテリアリティ）	個別課題	関連するSDGs
E	環境に配慮した事業の形成	• 気候変動リスクへの対応 • ゼロエミッションの達成 • 生物多様性に配慮した取り組み • 木造建築事業への取り組み • 森林保全事業への取り組み • 再生可能エネルギー事業への取り組み • 環境配慮型技術の開発	
S	多様な人財が能力を発揮できる 働きがいのある職場の実現	• 人財の確保と育成 • 技術の継承 • DXの推進 • ダイバーシティの推進 • ワーク・ライフ・バランスの実現 • 働く人の健康増進・労働災害防止	
	持続可能なコミュニティーの実現	• 地域社会への貢献 • 自然災害への対処 • 社会課題解決に繋がる技術の開発	
G	コーポレートガバナンスの強化	• 取締役会の実効性向上 • コンプライアンスの徹底 • リスクマネジメントの強化	
	ステークホルダーとの関係強化	• 投資家との積極的対話 • CSの向上 • CSR調達の推進 • 情報発信力の強化	